

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin



■クラブ創立：2000年1月13日
 ■例会日：水曜日（12：30～13：30）
 ■例会場：中部コミュニティセンター
 TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
 ■事務所：〒299-3251
 大網白里市大網450-6 ユアサビル2階
 TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
 ■会長：小高 徹 幹事：高山 義則
 ■広報・公共イメージ向上委員会
 委員長 高野 祐二・会報担当 石田 英世

2023年2月21日(火)
第24巻第27号

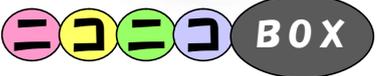
通巻第1014号

<http://www.oamirotary.com>
 E-mail : rc@oamirotary.com



インターシティ・ミーティング

於：九十九里ヴィラそとほう



市東 弥寿雄 様

本日は、よろしくお祈りします。

大越 将司 会員

市東様、卓話ありがとうございます。

毎年子ども食堂にご寄付頂き感謝申し上げます。



例会日	2月15日	2月1日
会員数	31	31
出席	20	20
欠席	11	15
M U	0	0
免除	5	6
出席率	80.65%	83.87%

会長挨拶

小高 徹 会長

皆さん、こんにちは。

本日は、東金市より、市東弥寿雄様をお客様にお迎えしての例会となります。

市東弥寿雄様は、私をロータリークラブに入会させた張本人であります。

市東君は、昭和34年生まれの子年生（猪年生まれ）の同級生で、高校時代からのお付き合いをさせて頂いております。

本日は、「ロータリーと小麦（鶴嶺ときがみね）との出会い」という題目で卓話をして頂きます。宜しくお祈り致します。

また、大網ロータリークラブが、スポンサーになっております、子ども食堂にご協力頂いており、毎年、お米、もち米、小麦といった形でご協賛戴いております事に感謝申し上げます。この場をおかりしてお礼申し上げます。

さて、2月6日未明、トルコ、シリア地方で起きました、マグニチュード7.8という大きな地震について、国際ロータリークラブからのメッセージがございましたのでご報告いたします。この文章は、2月9日にMYロータリーから抜粋いたしました、本日は2月15日ですので、現在の数値、また、状況などは日を追うごとに変わっていますので御了承下さい。

「MYロータリーより抜粋」

2月6日にトルコとシリアを襲った壊滅的な地震では、数万人の死者が出ており、何千もの家屋や建造物が倒壊し、冬の寒さの中で大勢の人が住む場所を失っています。

このような悲惨な状況を受け、世界中のロータリー会員が直ちに支援に乗り出しています。ジェニファー・ジョーンズ RI会長は、被災地と連絡を取りあって対応を開始し、被災地のガバナーターが災害救援補助金を申請するよう、またロータリーによる支援を広げるために現地での救援活動について情報を提供するよう呼びかけました。

ロータリー財団管理委員会は、現時点から3月31日までにトルコ・シリア災害救援基金に寄せられたすべての寄付を、今回の地震の被災者救援プロジェクトの支援に使用することを決定しました。管理委員会はさらに、この地震で被災したロータリー地区が災害救援補助金を通じて125,000ドル以上を利用できるようにしました。

ロータリーのプロジェクトのパートナーであるシェルターボックスも、被災地のニーズと対応方法を調べるため、現地に緊急対応チームを派遣しました。このチームがロータリー地区のリーダーと連絡を取り合っています。ロータリーの奉仕のパートナーであるハビタット・フォー・ヒューマニティ・インターナショナルも現地での対応にあたっています。被災地への支援方法について多くのロータリー会員から問い合わせが寄せられています。最も効果の高い支援方法は以下の通りです。

●**トルコ・シリア災害救援基金に寄付する。**ご寄付は、大きなニーズのある被災地でのクラブと地区による救援・復興支援活動に役立てられます。基金の資金は、災害救援補助金を通じて被災地に支給されます。災害救援基金へのご寄付は、現金寄付と地区財団活動資金（DDF）で受け付けています。

●**現地での活動を支援する。**クラブと地区による現地での救援・支援活動について情報が入りつつあり、ロータリーとしての支援方法について情報を提供していきます。支援をご希望の方は、現地のロータリー会員と直接協力してこれらのプロジェクトをご支援いただけます。現地での救援活動の情報を公開したい場合は、relief@rotary.orgまでご連絡ください。

以上で会長あいさつを終わります。ありがとうございました。

スメダさん・ニルシカさん
ご結婚おめでとうございます。



2023年2月19日(日)



奨学金授与式

ニルシカ 様



奨学金を頂き本当にありがとうございます。
2月19日は私の結婚式が行われる予定です。
私の家族でもありますが、大網ロータリークラブの
皆さんに是非出席して頂きたいと思っていました
が、コロナ感染者も増え、式場が遠いという事も
あり、皆様の安全を思い、断念させて頂きました。
大学を卒業後は、名古屋の水道会社で働く事にな
ります。これからもサポートを宜しくお願い致し
ます。

卓 話

東金市 市東 弥寿雄 様

「ロータリーと小麦「鶉嶺(ときがみね)」との出会い」



小高会長とは、今は茂原樟陽に学校名は変わりましたが、
茂原農業高校、農業機械科にて交流が始まり、現在に至っ
て居ります。

私は、大網白里とは縁が深く、母は金谷郷の杓掛から、妻
は細草出身です。

自動車ディーラーのサービスマンを約14年勤務し、退職
後損害保険代理業に転職、その後、石田商会にて工場長と
して勤務、在籍中に法人登録をし、東金ロータリークラブ

に入会(三宅年度~古川年度まで在籍)農業を法人定款に追加し、農地法3条登録を
東金市と大網白里町にて取得、その後、認定農業者登録を2市で取得。

小高会長を神定年度に会員増強とゴルフ要員を増やす為に入会をお願いし、親睦委
員会へ入って戴きロータリー活動をして頂きましたが、私の認定農業者の要件とハ
ードルを越え無ければ成らない残り時間が迫って居たために、ロータリーの退会を
致しました。小高会員に後を任せられると判断をした為でした。

ハードルを越える事が出来、認定農業者の更新時期が来たので、農業の6次産業化
を計画に入れた事により模索を試み、休耕畑の増加が目に見る様に成ったので、小
麦かな? 穀物ならば保存が可能で粉に成れば化ける事も可能でパン・中華麺・う
どん・パスタ・ピザの輪作を試みましたが、大豆と小麦では?

所が、播種次期が正反対でも大豆の収穫時期が遅れる大豆用のコンバインは別途汎
用・乾燥機も大豆用を要する。今有る機械の流用出来る物は麦のみ。

小麦に特化しようとしたが、製粉ロットが1ロット20tからや買取りのみの回答ば
かり。そこで、パン用種子のハナマンテと巡り会い、埼玉の前田食品さんをご協力
戴け、令和3年産の鶉嶺が誕生致しました。

しかしながら、製粉をして頂く前にDON検査(赤カビ病)をパスしてからで無け
れば製粉出来ずの回答を戴き、漸く、製パン用の小麦粉80μで仕上げさせて頂き
ましたが、千葉県ではグルテン量が不足(11.5%)以上無ければパン屋さんには敬遠して製
品になかなか成りませんでした。

うどんの試作からお願いし現在に至って居ります。

現在では、東金市や商工会議所のご協力と幼稚園のご協力によりイベントを開催し、
鶉嶺の名前が表に出るように成りました。

